

(3)消費収支計算書

消費収支計算書は、当該年度の消費収入及び消費支出の内容及び均衡の状態を明らかにするための計算書である。前途の「資金収支計算書」上で、収支のつじつまが合っているだけでは、経営の状況を把握することはできない。これを補完するものが「消費収支計算書」である。この計算書は企業会計における損益計算書と類似しており、学校法人の採算性を表している。

消費収入の部では、帰属収入合計が予算対比23,092,946円増の2,140,472,946円（前年度比12,850,327円増）、基本金組入合計が、予算比15,489,177円減の35,309,823円（前年度比34,241,892円増）となり、消費収入の部合計は予算比38,582,123円増の2,105,163,123円（前年度比21,391,565円減）となった。

消費支出の部では、消費支出の部の合計が予算比18,598,196円減の2,048,865,804円（前年度比37,092,157円減）となった。

当年度消費収支差額は、56,297,319円の消費収入超過額（前年度は40,596,727円の消費収入超過）で、前年度繰越消費収入超過額1,384,309,043円を加え、消費支出準備金取崩額200,000,000円を加えて、翌年度消費収入超過額は1,640,606,362円となった。

消費収支計算書

平成26年 4月 1日 から
平成27年 3月31日 まで

<総括表>

(単位 円)

消 費 収 入 の 部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金	1,489,408,000	1,476,947,500	12,460,500
手数料	19,680,000	19,163,304	516,696
寄付金	700,000	7,050,538	△ 6,350,538
補助金	525,977,000	527,667,140	△ 1,690,140
国庫補助金	130,500,000	133,110,000	△ 2,610,000
地方公共団体補助金	395,477,000	394,557,140	919,860
資産運用収入	32,000,000	28,717,717	3,282,283
資産売却差額	133,000	132,754	246
事業収入	1,580,000	1,189,786	390,214
雑収入	47,902,000	79,604,207	△ 31,702,207
帰属収入合計	2,117,380,000	2,140,472,946	△ 23,092,946
基本金組入額合計	△ 50,799,000	△ 35,309,823	△ 15,489,177
消費収入の部合計	2,066,581,000	2,105,163,123	△ 38,582,123
消 費 支 出 の 部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費	1,128,638,000	1,128,511,684	126,316
教育研究経費	744,707,000	711,200,992	33,506,008
管理経費	193,824,000	182,146,603	11,677,397
資産処分差額	295,000	544,313	△ 249,313
徴収不能引当金繰入額	0	26,462,212	△ 26,462,212
消費支出の部合計	2,067,464,000	2,048,865,804	18,598,196
当年度消費収入超過額	0	56,297,319	
当年度消費支出超過額	883,000	0	
前年度繰越消費収入超過額	1,384,309,000	1,384,309,043	
消費支出準備金取崩額	200,000,000	200,000,000	
翌年度繰越消費収入超過額	1,583,426,000	1,640,606,362	